

災害対応等の活動実績に関するコロナ禍を踏まえた取扱いについて

工事等に係る総合評価落札方式における評価項目「過去3年間の災害対応等の活動実績」の取扱いについて、以下のとおり新型コロナウイルス感染症に係る状況（コロナ禍）を踏まえた取扱いを定めましたので、お知らせいたします。

■通常の取扱いについて

「過去3年間」の活動実績（札幌市主催の防災訓練等への参加を含む。）の有無を評価しています（下表参照）。

評価項目	評価区分	配点
過去3年間の災害対応等の活動実績	札幌市との災害時協力協定の対象者等であること、かつ、 <u>3年以内</u> の活動実績（札幌市主催の防災訓練等への参加を含む。）有り	1.0
	〃 <u>3年以内</u> の活動実績無し	0.5
	その他	0.0

※配点は一例で、型式により異なります

■コロナ禍を踏まえた取扱いについて

コロナ禍に伴い、令和2年度以降、感染拡大防止等の観点により札幌市主催の防災訓練を中止とした事例があることから、令和4年度に告示を行う案件に限り、活動実績に係る評価対象期間を1年間延長し「過去4年間」とします。

令和4年度における評価対象：平成30年4月1日以降に行われた活動実績

→平成30年度、令和元年度、令和2年度、令和3年度及び令和4年度のいずれかに行われた活動実績が評価対象となります（完了しているものに限る。）。

■適用年月日

令和4年4月22日以後に告示を行う工事等から適用します。

■備考

令和4年4月22日以後の告示案件に用いる新様式ファイルは、対象案件の告示に合わせて公開予定です。

「工事・設計等・道路維持除雪」→「共通ファイルダウンロード」

<https://www.city.sapporo.jp/st/keiyaku/index.html>